

ライフヒストリー

年齢	立場	ヒストリー・エピソード(職場内)	満足度	ヒストリー・エピソード(職場外・プライベート)
22	学生	理学部地質科学科卒業。 大学院に行くか、就職するか悩みながらの就職活動。 大学の知識が生かせる地質コンサルをはじめ、建設関係の仕事を考え始める。	◎	就職活動時期に記録的な大雪により、在来線・新幹線等全ての交通機関がストップした。就職活動の足である交通手段が無く、絶望しているところで新幹線が早期に復旧したと知り、JR東日本に入りたいという気持ちが芽生える。
23	新入社員 線路科	長野保線技術センター線路科（軌道管理）に配属。 半年間の研修の中で保線業務について学ぶ。 職場へ配属されると男性しかおらず、自ら話しかけるスキルを取得。 初めて目の当たりにすることはばかりで仕事楽しい！	◎	同期と旅行へ。職場の人たちとはよく飲み会へ。 社会人となり、給料が入る喜びを知らながら旅行や飲み会の楽しみを知る。
24	線路科	初めて後輩ができる。3人もの後輩ができ、指導役として頑張りながら自分の知識となることを実感。後輩3人と仲良くなり、今でも仲よし。	◎	みずすレポートという、社内広報誌のレポーターに応募・合格。 信州プレDCということもあり、支社内でどのような活動を行っているのか興味を持ち取材を実施。自分の系統以外の社員との交流の場が増える。
25	線路科 計画科	計画科（工事担当）の所属となる。 工事の関係となり、今までの知識とは別のものが必要となり、忙しい日々となる。施工会社との打合せに慣れず四苦八苦する。	○	結婚が決まり、私生活も慌ただしく変化していくことに。
26	計画科	計画科（工事担当）のメンバー変更や小海線での線路内土砂流入の発生により、更に忙しい日々となる。仕事を進めるうえで、スケジュール管理の重要性を身をもって痛感した。	○	結婚生活も始まり、仕事も私生活も充実した日々。 社内ではワークライフプログラム推進メンバーとして活動。設備系の女性社員が将来のビジョンを持っていないのでは？と考え他支社との交流を企画したり、ダイバーシティについて勉強したりした。
27	企画安全科	企画安全科の所属となり、材料管理の担当に。仕事も自分で工夫していくようになり、仕事にも気持ちにも余裕ができ、仕事が楽しく感じるように。	◎	入社してから希望していた海外体験プログラムへ参加。 ベトナム・ハノイへ1か月滞在。 チームワークやプレゼン力について学ぶ。 自らチャレンジしてみる楽しさを実感。
28	企画安全科	自分の担当業務に慣れてきた。 新入社員のアドバイザーとして指導を実施中。	◎	自宅を建設中。早く完成し、快適なくらしづくりをしたい！

趣味・社会参画などについて

ディズニー映画鑑賞・インテリア鑑賞